

◆ 教育活動における情報システムの利用案内

1. はじめに

ここでは、教育活動において利用できる情報システムについて説明します。利用を開始するには utelecon(東京大学におけるオンライン授業・ウェブ会議)ポータルサイトの学生向けスタートアップサイト <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/oc> にアクセスしてください。以下に、各システムの概況を示します。

2. UTokyo Account

UTokyo Account は、大学の情報サービスを利用するために提供される統合的なアカウントです。入学時に割り当てられた ID (共通 ID) は学生の間、変わりません。共通 ID をユーザ名として学生向けシステムやサービスが利用できます。また、証明書自動発行機で使用するアカウントも、UTokyo Account です。(共通 ID とは、学生証の右下に書かれた数字列の下 10 桁です。)メールアドレスを登録しておけばパスワードを忘れてしまった場合、ウェブサイトからリセットすることができます。重要なアカウントですのでセキュリティ対策として多要素認証 (MFA) の設定をお勧めします。
https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/utokyo_account/

万一、どうしてもアクセスできなくなってしまった場合には、身分証をもって所属部局の学務窓口にご相談ください。

3. UTAS と UTOL

UTAS (UTokyo Academic affairs System) は履修登録や成績確認など学生への情報サービスの提供をしています。休講・補講・教室変更に関する情報を掲出しているため、普段からこまめに確認するようにしてください。また、登録している電話番号・メールアドレス・住所などの個人情報に変更があったときは、すみやかに更新してください。

UTOL (UTokyo Learning Management System) は授業教材の配布・授業課題の提出に使用するシステムです。令和 6 年 3 月の更新に伴い、従来の ITC-LMS から名称を変更しました。

4. 教育用計算機システム (ECCS) と ECCS クラウドメール

現在の教育用計算機システムは、令和 3 年 3 月に更新されたシステムです。本システムは、macOS と Windows が動作する iMac・Mac mini を 1,200 台以上擁しており、本郷、駒場、柏の各キャンパスに分散して配置されています。これらの端末からは、MS Office、3ds max、Mathematica、MATLAB 等のアプリケーションソフトや、C/C++、Java、Ruby、Python 等のプログラミング言語が利用できます。他にも、プリンタの利用、学外からのリモートアクセス等が可能です。

UTokyo Account をお持ちの学生は所定の申請を行うことで利用権が付与されます。

ECCS 端末は駒場情報教育棟、浅野の情報基盤センター、駒場図書館、総合図書館、柏図書館の他、各学部・研究科が管理する演習室等にも設置されています。また、前述の端末とは別に、chromebox 端末 (ECCS クラウドメールアカウントで利用できる chrome OS の端末) が設置されている場所もあります。一部の設置場所では ECCS 相談員によるサポートも受けることができます。

詳細は、教育用計算機システムの広報ページ、「利用の手引」をご覧ください。

広報ページ…<https://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/>

利用の手引き…<https://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/guide/tebiki/index.html>

学生の教育・研究活動のために ECCS クラウドメールのアドレスが与えられます。ECCS クラウドメールは、Gmail (Google Workspace for Education) を使用しています。メールアドレスのドメインは @g.ecc.u-tokyo.ac.jp で、ローカルパート (@ より前の部分) は各自で変更可能です。詳しくは以下のウェブサイトを参照してください。

<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/google/>

5. その他のサービス

ハイブリッド・オンライン授業や教育・研究活動におけるコミュニケーションのため Zoom や Slack などのサービス、文書作成やデータ処理などのための Microsoft Office、データ分析・データ活用のための MATLAB といったソフトウェア、キャンパス無線 LAN サービスの UTokyo WiFi、学外から学内ネットワークを利用できる UTokyo VPN、学外からの電子ジャーナルアクセス EZproxy サービスなど、すべて UTokyo Account で利用可能です。

6. 問い合わせ先

利用に関する質問：utelecon サポート窓口 <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/support/>

担当部署：情報基盤センター教育メディア部門 (ECCS, UTOL, ECCS クラウドメールなど)

情報システム本部・本部情報戦略課 (UTokyo Account, UTAS, Zoom, Slack, Microsoft License, UTokyo WiFi, UTokyo VPN など)